探しに行こう 盛岡の生物

盛岡の地形は変化に富んでおり、山間部や河川の流域には、希少な生物が生息しています。市では、自然環境及び歴史的環境保全計画を策定し、環境保全に取り組み、令和８年度の計画の見直しに向け市内の自然環境調査を行っています。市民参加型調査も実施していますので、この機会に生物や自然との触れ合いを増やしてみませんか。

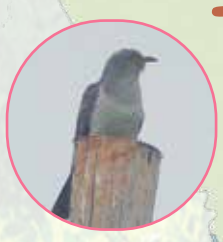
環境企画課☎613-8419

自然環境及び歴史的環境保全計画について詳しくは▶

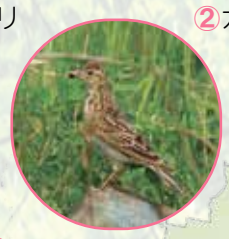
市民の皆さんが見つけた生物たち

春


①カタクリ


②カッコウ


③ツバメ


④ヒバリ


⑤フクジュソウ

夏


①ゲンジボタル


②カジカガエル


③ヘイケボタル

秋


①オオカマキリ


②コカマキリ

みんなが調査員！ もりおかいきもの調査

紹介した生物たちは市民の皆さんが実際に見つけた生物たちです。市では市民の皆さんが調査員となり、市内に生息する生物を報告する「もりおかいきもの調査」を実施しています。集まった報告は市内の環境保全活動のための資料となります。身近な自然と触れ合いながら、生物探しをしてみませんか？　詳しくは、市ホームページをご覧ください。

ID 1047469



生物を観察するときは、傷つけたりむやみに採取したりしないでね

いきもの観察会

水辺の小動物や身近な外来植物の観察会を開催します。普段通る道や目にする川にどのような生物がいるか観察してみませんか？　詳しくは同課へ問い合わせください。

- 7月5日㈯10時～11時
- 中津川河川敷（中ノ橋通一）※集合は盛岡城跡公園地下駐車場車両出入り口付近（内丸）
- 15組程度※小・中学生の子と保護者。定員を超えた場合は抽選
- 電話・応募フォーム：6月20日㈮まで

他にもさまざまな生物が生息しているよ。かけがえのない自然を守っていこう！



野生動物と共存するために

環境企画課☎613-8419　ID 1001645

市内でもカラスやハクビシンなどの野生動物によるふん害やごみの散乱などが発生しています。次のことを守り、野生動物をおびき寄せないよう十分な注意を払いましょう。

- ごみは所定の時間・場所に出す
- 餌となる生ごみや野菜くずを家の外に放置しない
- 庭木や雑草の手入れをし、見通しを良くする
- 野生動物を見かけても餌を与えず見守る



これって、アンコン？ 2

アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に気付いて、住みよい盛岡をつくりましょう。



「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」「女性の方が育児や介護に向いている」「親戚の集まりで食事の準備や配膳をするのは女性の役割だ」…こうした性別によって役割を固定的に分ける考え方は、自分や周りの人を知らないうちに息苦しくしているかもしれません。価値観や理想像の押し付けや決め付けはありませんか？

アンコンシャス・バイアスについて詳しくは▶

今月号の「もりけんに挑戦」はお休みしました	広報もりおかへのご意見をお待ちしています　アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。	編集後記　いくつもの人生の選択肢の中で、盛岡で生きることを選び挑戦する姿に気持ちが熱くなります。皆さんの可能性を市もさまざまな取り組みで応援します。（佐々木）	地球環境に配慮したインキを使用しています。